

「まずはやってみよう」

総務文教委員会

令和2年2月16日、京都府精華町で「議会活性化」について研修をしました。本町でも事務事業評価を取り入れて、委員会討議を行い、政策提言・提案を行う必要があります。委員会活動を活性化し、策定中の各種計画や所管事項の調査・現地確認などは、すぐにでも始められるものであり、取り組んでいきたいと感じました。また、精華町議会から、豊山町議会の委員会のあり方について意見をいただきました。私たちも同じ問題意識があり、そこから改善していかななくてはと思いました。

「まずはやってみよう」というチャレンジ精神が精華町議会のレベルを高くしているのだと感じました。豊山町議会でもその精神を見習い、住民のための議会を目指していきます。



いきいき百歳体操 通称「いき百」

福祉建設委員会

令和2年2月17日、奈良県生駒市で「介護予防」について研修をしました。いきいき百歳体操は、平成14年に高知市が開発した「重りを使った筋力運動の体操」です。

生駒市では平成28年に導入されました。平成31年4月1日現在の高齢化率は27.6%です。「いき百」導入後の実績としては、介護認定率が平成26年の15.9%から平成31年には14.2%へと減少しています。「いき百」導入の成果だと思われます。

「いき百」を広める手段としては、まず高齢者宅へのアンケート調査をし、次に回答のなかった方に対して訪問調査をしています。さらに、地区自治会



へも出前講座を実施するなど、職員が導入に対し積極的に動いたという説明がありました。このことはコミュニティの活性化につながっています。

この体操が各地で広まり成果を上げています。介護予防の一つの施策として、本町でも取り入れたいと感じました。